様式第１号

岡崎市認知症カフェ事業費補助金交付申請書

令和７年４月１日

（宛先）岡崎市長

（申請者）住　所　岡崎市十王町二丁目８番地

組織名　○○カフェ運営協議会

代表者氏名　会長　岡崎　太郎　　　　　（※）

　（※）本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

　岡崎市認知症カフェ事業について、次のとおり補助金を交付してください。

１　補助事業の目的

　　　認知症の人とその家族が住み慣れた地域で暮らしていくために、認知症の人とその家族が互いに交流するとともに、認知症についての地域住民の理解を深めること等を目的とする。

２　補助事業の内容

　　　認知症カフェの運営

３　補助事業の完了予定期日

　　　令和６年３月31日

補助対象経費の２分の１以内、

上限20,000円

４　交付を受けようとする補助金の額

　　　金20,000円

５　添付書類

　⑴　岡崎市認知症カフェ事業計画書（様式第２号）

⑵　岡崎市認知症カフェ事業収支予算書（様式第３号）

様式第２号

令和７年度岡崎市認知症カフェ事業計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 名　　称 | ○○カフェ  この内容をもとに市政だよりの原稿を作成します。 |
| 実施場所 | 岡崎市○○会館　○○号室 |
| 実施主体 | 【実施主体】町内会名、法人名等  【担当連絡先（市政だより掲載用）】  ○○地域包括支援センター　☎○○－○○○○  デイサービス○○　☎○○－○○○○ |
| 参加予定人員 | １回当たり参加予定　20人 |
| 実施期間 | 令和７年４月１日～令和８年３月31日 |

|  |  |
| --- | --- |
| 実施年月日 | 内　　　容 |
| ４月10日  ６月10日  ８月10日  12月10日 | 専門職による相談、脳トレゲーム（ことばあそび）  午後１時～３時  専門職による相談、手作業をしよう（折り紙で動物を作る）  午後１時～３時  専門職による相談、おしゃべり会  午後１時～３時  専門職による相談、音楽鑑賞  午後１時～３時 |

様式第３号

令和７年度岡崎市認知症カフェ事業収支予算書

組織名　○○○カフェ運営協議会

　収入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　目 | 予算額（円） | 説　　明 |
| 岡崎市補助金  参加者会費  ○○○会会計より | 20,000  16,000  20,000 | １人200円×20人×年４回 |
| 計 | 56,000 |  |

支出

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　目 | 予算額（円） | 説　　明 |
| 【対象経費】  人件費  消耗品費  光熱水費  印刷製本費  【対象経費以外】  食糧費 | 12,000  20,000  2,000  6,000  16,000 | 1500円×２時間×４回  筆記用具、印刷用紙、  レクリエーション用品、血圧計　等  500円×4回  同額になるように  チラシ、資料作成  対象経費は補助金交付要綱別表１のとおり  ※食糧費は対象経費には含まれません。  コーヒー、紅茶、茶菓子代 |
| 計 | 56,000 |  |